

# 松島町公共施設等総合管理計画

平成28年7月

松島町

# 目次

<b>1</b>	<b>計画策定の背景と目的</b>	<b>1</b>
	(1) 松島町における地震被害	1
	(2) 町内公共施設の老朽化と周囲環境の変化	3
	(3) 計画策定の目的	3
<b>2</b>	<b>計画の位置づけ</b>	<b>4</b>
	(1) 計画の位置づけ	4
	(2) 計画期間	4
	(3) 計画の対象範囲	4
<b>3</b>	<b>計画の概要</b>	<b>5</b>
	(1) 町内公共施設等の実態把握	5
	(2) 計画的かつ効率的な維持管理・補修	5
	(3) 固定資産台帳との連携	5
<b>4</b>	<b>現状と課題</b>	<b>6</b>
	(1) 人口の推移及び見通し	6
	(2) 財政収支の見込み	10
	(3) 公共施設等の現状	12
	(4) 公共施設等の将来負担費用の推計と課題	16
<b>5</b>	<b>基本方針と具体的な方策</b>	<b>17</b>
	(1) 基本方針	17
	(2) 公共施設における取り組み	17
	(3) インフラ施設における取り組み	18
	(4) 個別施設計画の策定・推進と民間活力の導入	18

6	実行体制の整備	19
(1)	推進体制	19
(2)	個別施設計画との連携	19
(3)	財政担当の主導と職員の意識改革	19
(4)	町民との協働	19
7	関連資料	20
(1)	町内施設一覧	20
(2)	関係計画等	24

# 1 計画策定の背景と目的

## (1) 松島町における地震被害

本町に影響を与えた近年の地震は、海溝型の地震として1978（昭和53）年の宮城県沖地震、内陸直下型の地震としては2003（平成15）年の宮城県北部連続地震があり、特に宮城県沖地震では、死者3名をはじめ、家屋全壊8戸、半壊2戸、一部損壊225戸にのぼる被害を受けている。

また、平成23年3月11日に発生した、三陸沖を震源とする海溝型地震とそれに伴う巨大な津波により引き起こされた東日本大震災は、戦後最大規模の人的被害と住宅等の物的被害をもたらした。本町においても、町民21名の尊い命が失われ、また、3,200戸余りの家屋が被害を受けた（平成25年12月時点）。

町内の公共施設を含む全ての建築物の耐震性、防災対策について早急な対応が求められている。

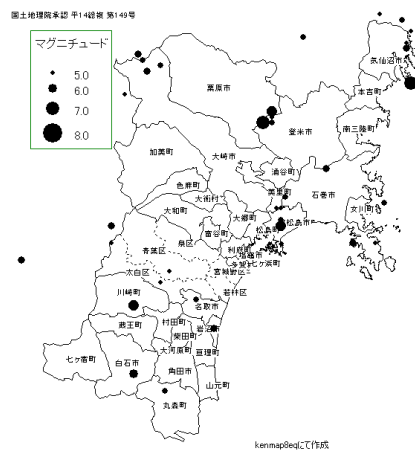
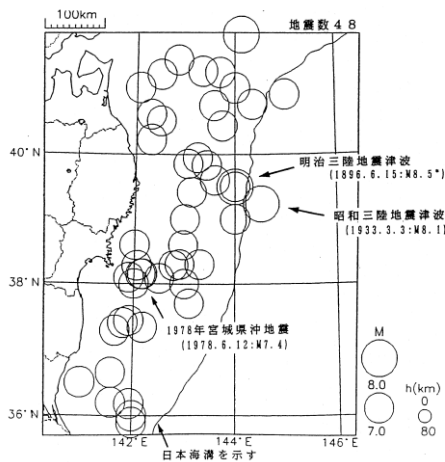
表：松島町における過去の地震被害

発生年月日	名称	マグニチュード	人的被害（人）		建物被害（戸）		
			死者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
1978. 6. 12	宮城県沖地震	7.4	3	4	8	2	225
2003. 7. 26	宮城県北部連続地震	6.5	—	6	18	64	197
2011. 3. 11	東日本大震災	9.0	21	37	221	1,593	1,561

出典／「松島町地域防災計画」

出典／理科年表（平成18年版）、新編日本被害地震総覧

図：過去（1895～）の主な地震の震源（左：海溝型、右：内陸型）



出典／理科年表（平成18年版）、新編日本被害地震総覧

表：宮城県周辺の近年の地震被害

年月日	地域(名称)	規模	人的・物的被害
1896. 6. 15 (明治 29)	(明治三陸地震) ※ <sup>1</sup>	M8.2	津波:死者 3,452 北海道から宮城にかけて家屋流出 全半潰 1 万棟以上。
1897. 2. 20 (明治 30)	仙台沖 ※ <sup>1</sup>	M 7.4	一ノ関で家屋破損 72 など
1900. 5. 12 (明治 33)	宮城県北部 ※ <sup>1</sup>	M 7.0	遠田群で被害最大。死者 13、負傷者 4、家屋全壊 44。
1933. 3. 3 (昭和 8)	(三陸地震) ※ <sup>1</sup>	M 8.1	津波:死不明者 308、負傷者 145、 家屋倒壊 528、同流失 950 棟
1936. 11. 3 (昭和 11)	金華山沖 ※ <sup>1)</sup>	M 7.4	福島・宮城で非住家全壊 3 棟、小津波。 負傷者 4
1960. 5. 23 (昭和 35)	(チリ地震津波) ※ <sup>1</sup>	M 9.5	津波:死不明者 54、負傷者 641、建物 全壊 977、建物流出 434 棟
1962. 4. 30 (昭和 37)	(宮城県北部地震) ※ <sup>1</sup>	M 6.5	田尻町、南方村を中心に被害。死者 3、 負傷者 272、建物全壊 340 棟
1978. 6. 12 (昭和 53)	(1978 年宮城県沖地震) ※ <sup>1</sup>	M 7.4	死者 27、負傷者 1273、住家全壊 1180 棟。
2003. 5. 26 (平成 15)	宮城県沖 ※ <sup>1</sup>	M 7.1	負傷者 64
2003. 7. 26 (平成 15)	宮城県北部 ※ <sup>1</sup>	M 6.4	負傷者 675、住家全壊 1,276 棟
2005. 8. 16 (平成 17)	宮城県沖 ※ <sup>1</sup>	M 7.2	負傷者 79
2008. 6. 14 (平成 20)	(平成 20 年(2008 年)岩手・宮城 内陸地震) ※ <sup>2</sup>	M 7.2	死者 14、行方不明 4、負傷者 365、 家屋全壊 28
2008. 7. 24 (平成 20)	岩手県中部〔岩手県沿岸部北 部〕 ※ <sup>2</sup>	M 6.8	負傷者 17
2010. 3. 13 (平成 22)	福島県沖 ※ <sup>2</sup>	M 5.7	負傷者 1
2011. 3. 11 (平成 23)	(平成 23 年(2011 年)東北地方 太平洋沖地震) ※ <sup>2</sup>	M 9.0	死者 9,506、行方不明 1,861、負傷者 4,013、建物全壊 82,754、建物半壊 129,220(2012 年 1 月 6 日、警察 庁調べ)

資料

※<sup>1</sup>：日本の地震活動－被害地震から見た地域別の特徴 第2版

(地震調査研究推進本部地震調査委員会、平成21年3月)

※<sup>2</sup>：地震調査研究推進本部 HP 地震動予測地図ウェブサイト全国版「宮城県」

## (2) 町内公共施設の老朽化と周囲環境の変化

全国的に公共施設等の老朽化対策が問題となっており、人口減少や少子高齢化の進行などによる社会構造や住民ニーズの変化に加え、公共施設の老朽化による施設の大量更新時代の到来と義務的経費の増大などによる財政状況の悪化見通し等、公共施設を取り巻く環境について、抜本的な見直しが必要とされてきている。

本町においても同様の状況があり、厳しい財政状況が続く中で、今後、公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新、複合化、転用及び長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっている。

## (3) 計画策定の目的

以上のことを踏まえ、松島町公共施設等総合管理計画（以下「本計画」という。）は、町が所有する公共施設等について、財政負担の軽減、平準化及び公共施設の最適な配置を実現することを目的として策定する。

## 2 計画の位置づけ

### (1) 計画の位置づけ

国においては、インフラの老朽化が急速に進展することへの対応として平成25年11月にインフラ長寿命化基本計画が策定された。これを受けて、平成26年4月の総務大臣通知において地方公共団体に対し速やかに公共施設等総合管理計画を策定するよう要請があった。

以上の国の動向を踏まえ、総務省の要請における公共施設等総合管理計画として本計画を位置づけている。

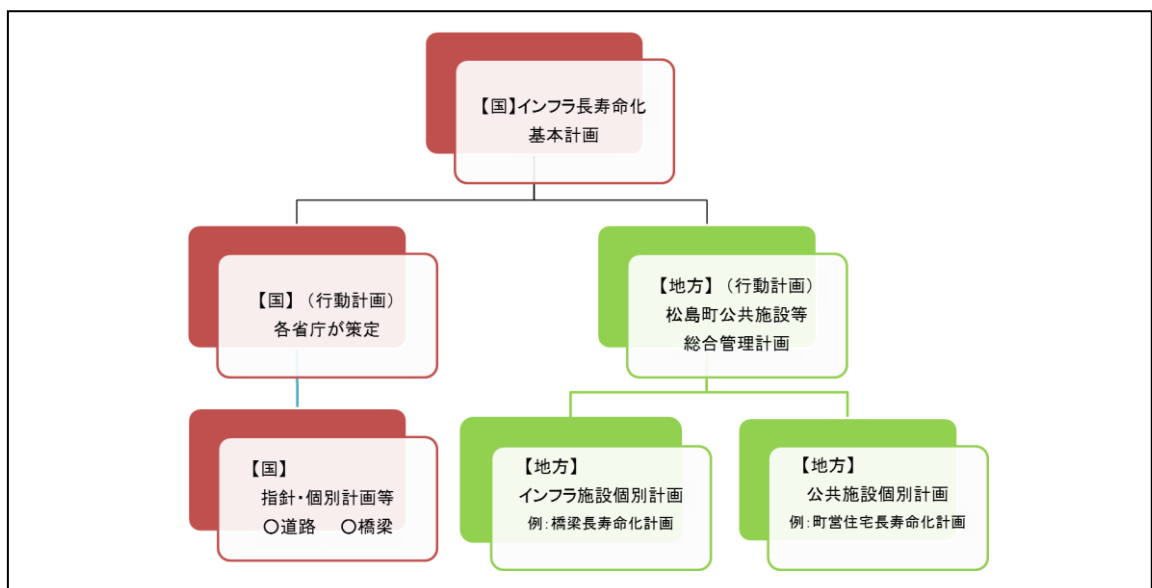
### (2) 計画期間

計画期間は、平成37年度までとし、必要に応じて本計画を見直すものとする。

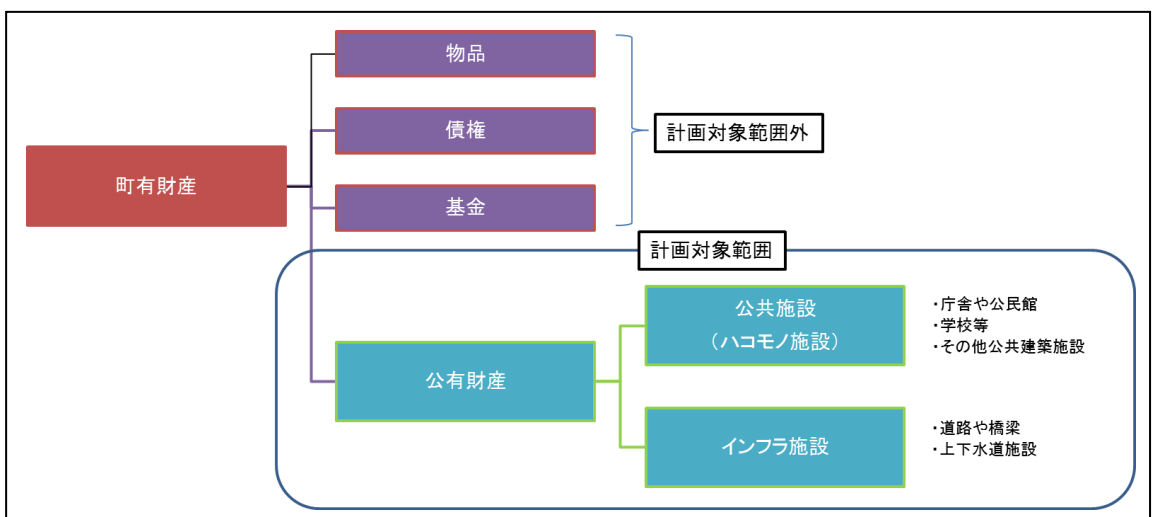
### (3) 計画の対象範囲

この計画は、公共施設、インフラ施設を含む全ての公有財産を対象とし、公共施設等の維持管理に係る指針とする。

図：計画イメージ



図：計画対象範囲



### 3 計画の概要

#### (1) 町内公共施設等の実態把握

計画策定にあたり、本町の公共施設やインフラ施設の実態を把握し、その実態を公表する。それにより、公共施設やインフラ施設を利用し、または支えている町民と行政が、施設に関する課題を共有し、長期的な視点に立った公共施設等の更新及び統廃合、長寿命化などに計画的に取り組むことができる。

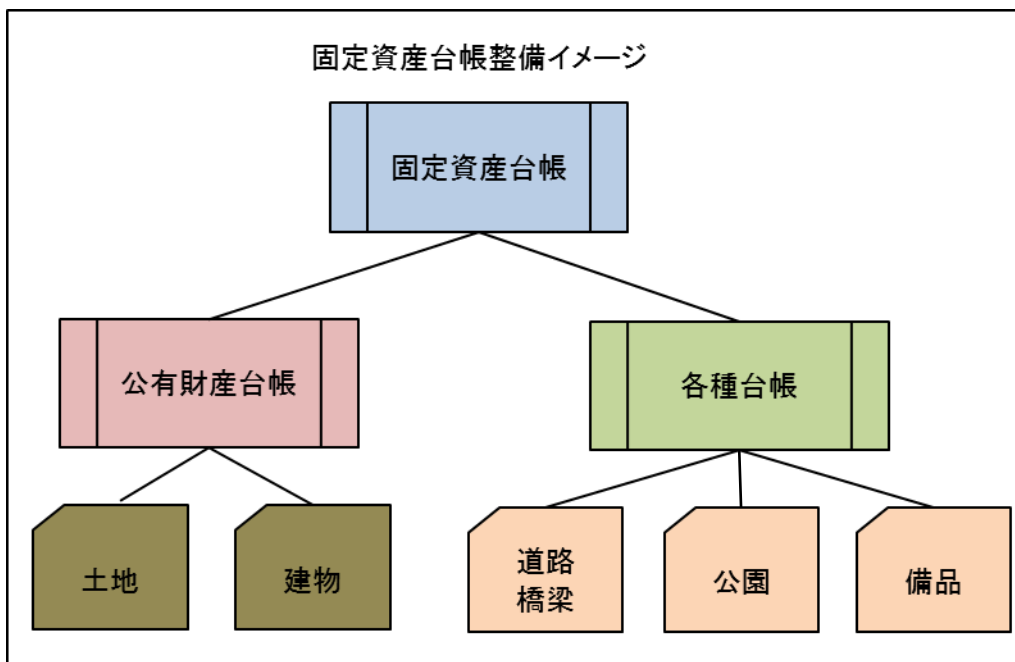
#### (2) 計画的かつ効率的な維持管理・補修

町民に安全で安心な社会資本を提供するため、施設の計画的かつ効率的な維持管理・補修を継続的に実施していく必要がある。健全で持続可能な自治体経営の実現を図るため、総合的な管理計画を策定し、これを運用する。

#### (3) 固定資産台帳との連携

計画の内容については、地方公会計の整備に伴い整理される固定資産台帳に基づき、より精緻化できるものである。適宜見直しを行い更なる効率化を図る。

図：固定資産台帳整備イメージ





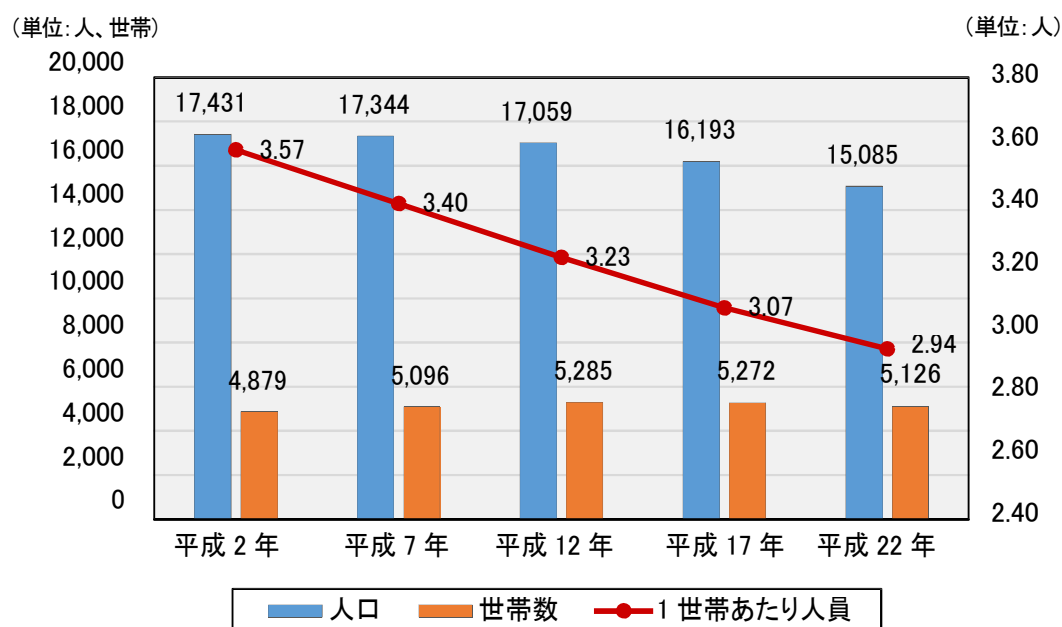
## 4 現状と課題

### (1) 人口の推移及び見通し

松島町の将来人口は、国のまち・ひと・しごと創生本部事務局が策定した人口に係る「長期ビジョン」の中で推計値が公表されているが、この人口推計では、全国・都道府県ベースの係数等をもとに、松島町の将来人口が算定されている。このため、精度の高い松島町の将来人口推計を行うことを目的に、まち・ひと・しごと創生本部事務局の推計方法を基本としつつ、松島町の現況値に基づく係数等を使用した独自推計を実施した。

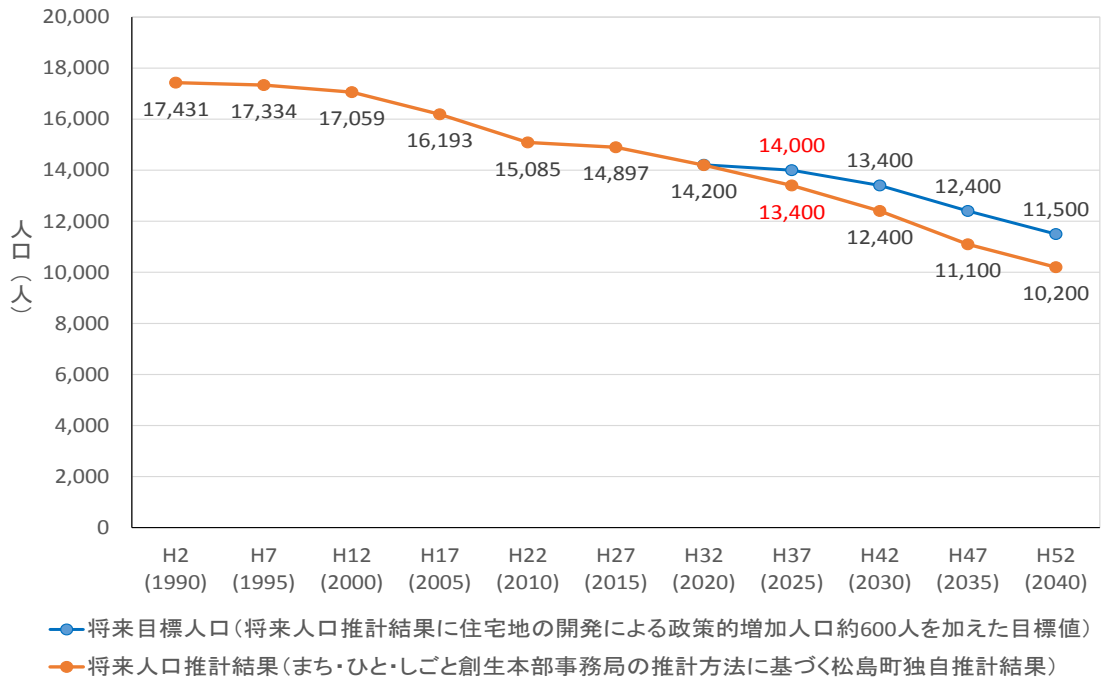
松島町の人口は年々減少しており、平成37年の将来人口推計として、特別な人口対策を行わない場合約14,000人まで減少することが見込まれている。松島町の高齢化率（65歳以上）は、平成26年度末現在で34.1%となっており、塩釜広域圏の中では最も高く、少子高齢化や生産年齢人口の減少による課題が懸念される状況にある。

図表：人口と世帯数



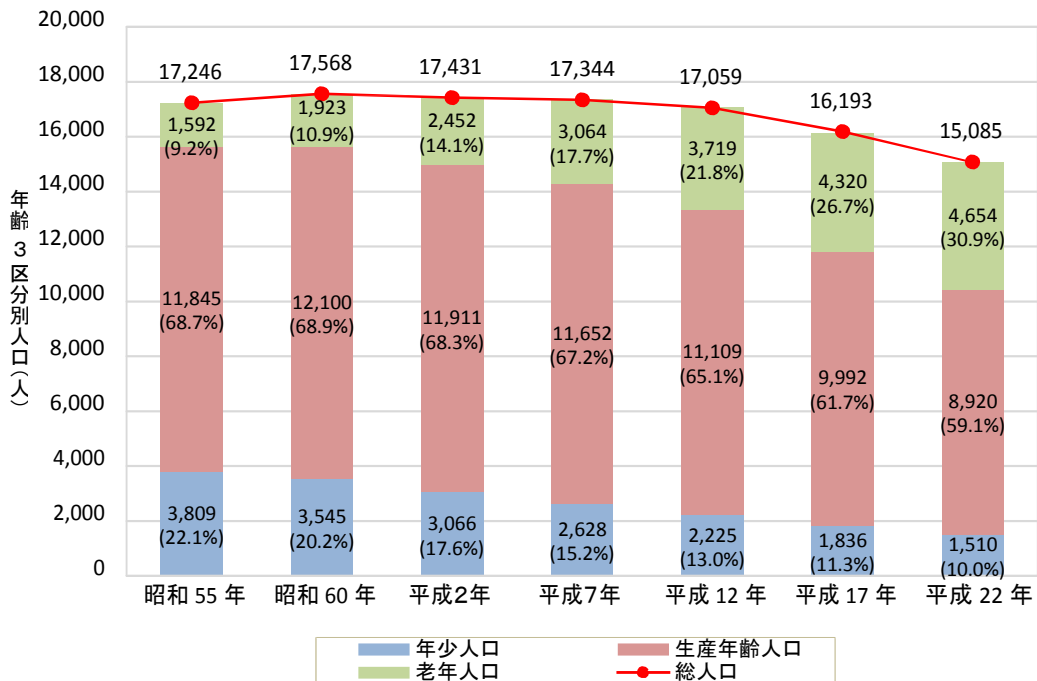
年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
人口 (人)	17,431	17,344	17,059	16,193	15,085
世帯数 (世帯)	4,879	5,096	5,285	5,272	5,126
1世帯あたり人員 (人/世帯)	3.57	3.40	3.23	3.07	2.94

図：人口及び世帯数の推移と推計



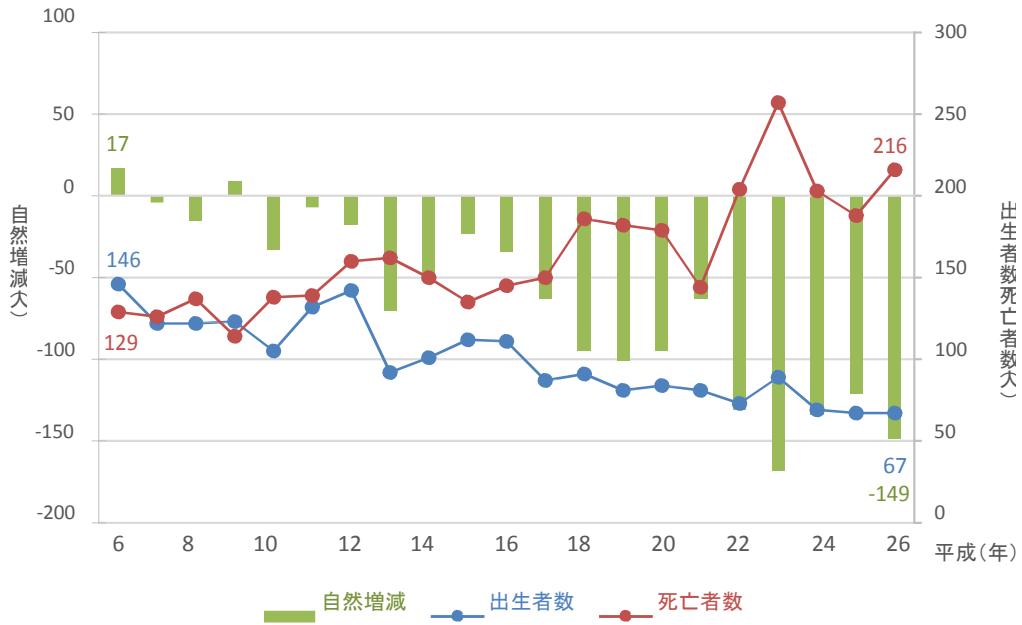
出典／※松島町長期総合計画

図：年齢3区分別人口の推移

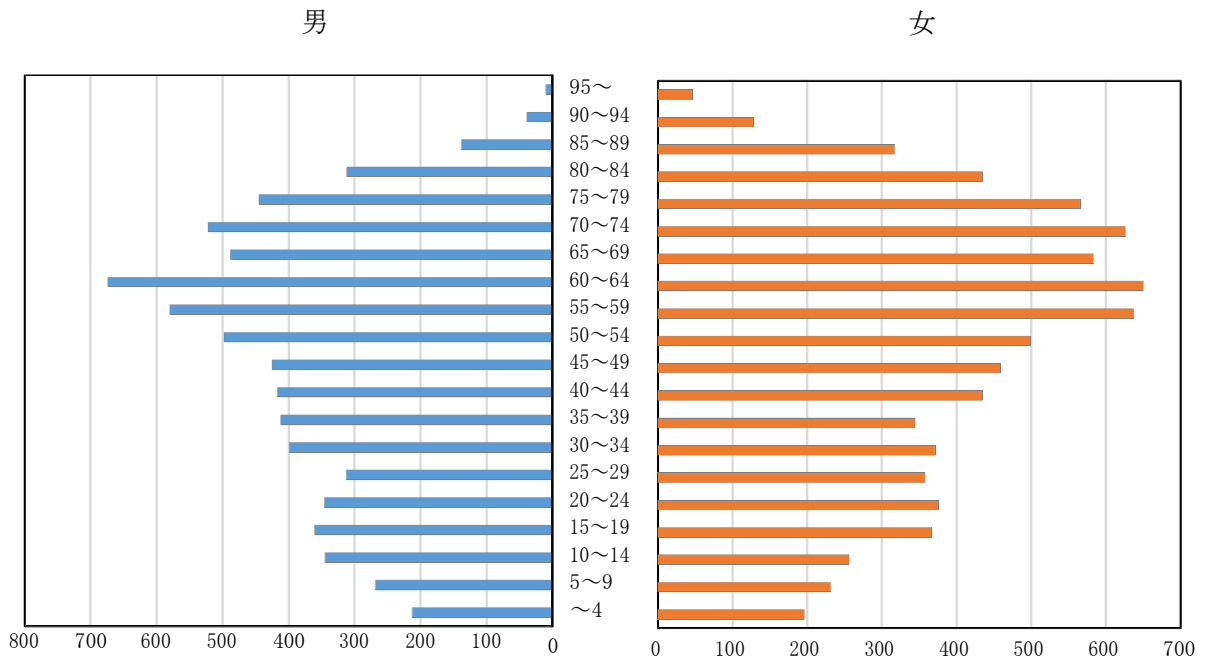


出典／平成 22 年国勢調査

図：人口増減の推移

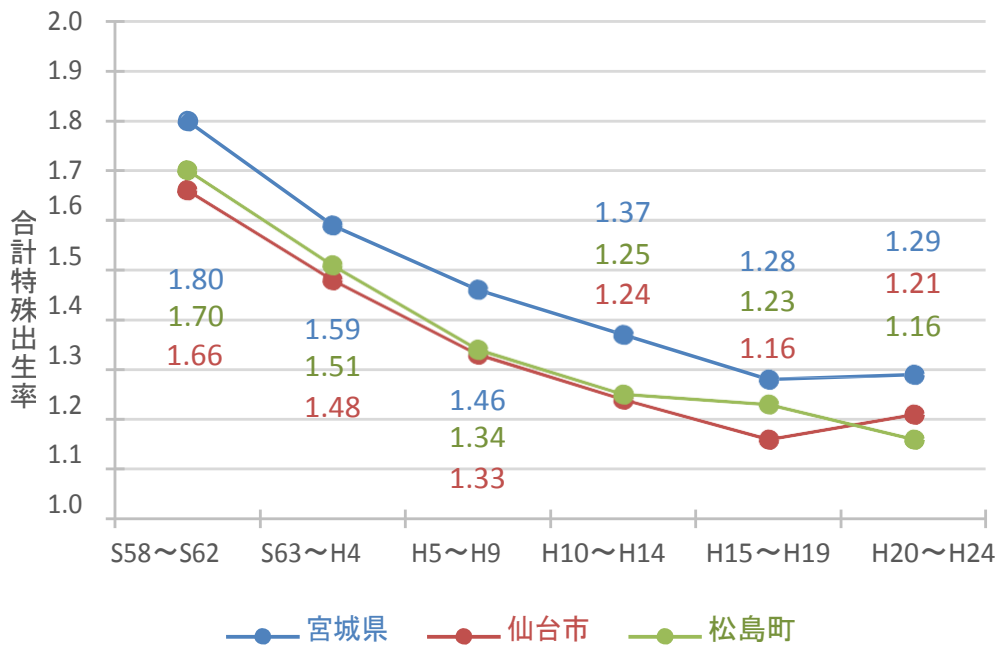


図：平成 22 年 松島町の人口構成（人口ピラミッド 単位：人）

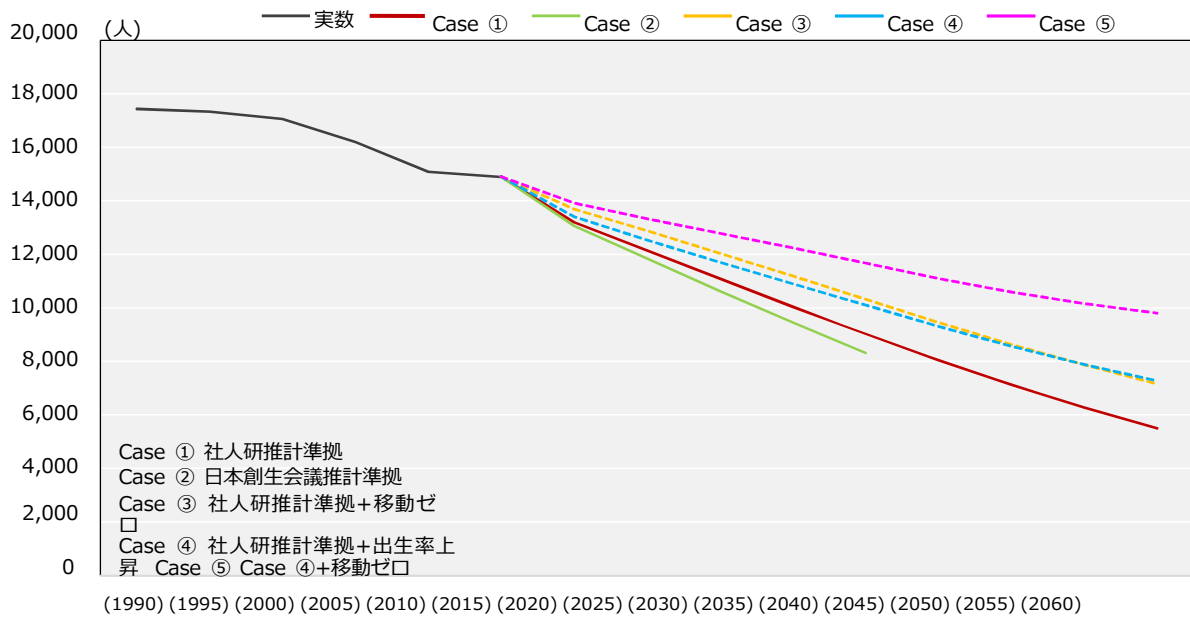


資料／平成 22 年国勢調査

図：合計特殊出生率の推移



図表：国による松島町の将来人口推計結果

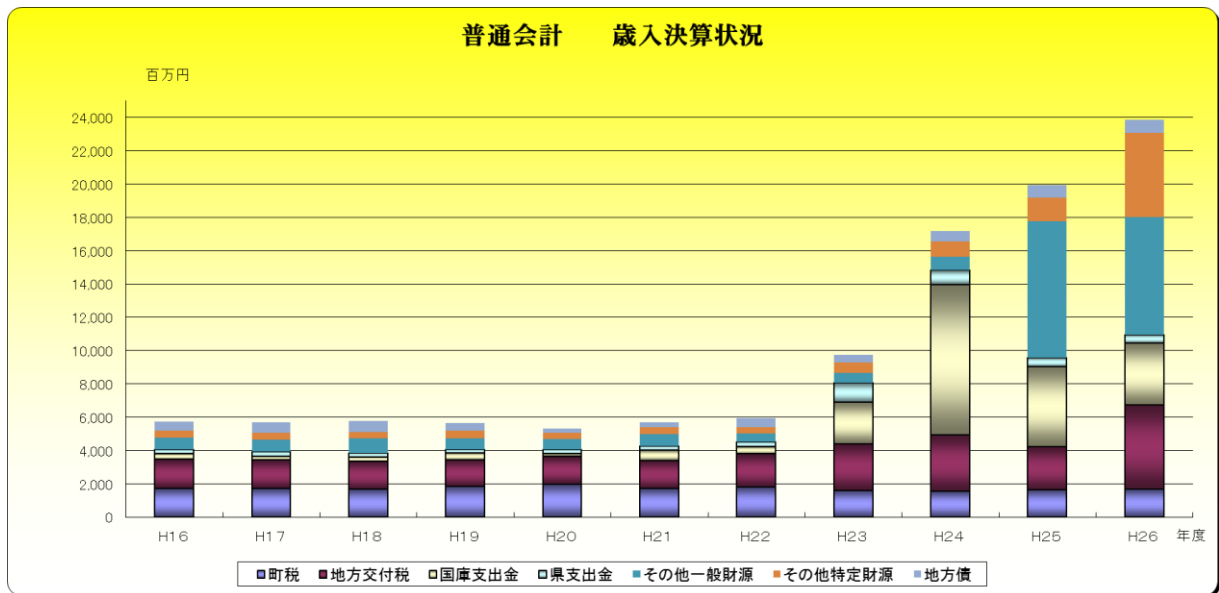


	実績					推計値									
	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	H47 (2035)	H52 (2040)	H57 (2045)	H62 (2050)	H67 (2055)	H72 (2060)
Case ①						14,224	13,200	12,139	11,067	10,037	9,032	8,044	7,127	6,282	5,501
Case ②						14,224	13,063	11,848	10,627	9,459	8,319	-	-	-	-
Case ③	17,431	17,334	17,059	16,193	15,085	14,437	13,692	12,880	12,035	11,191	10,325	9,451	8,635	7,876	7,163
Case ④						14,303	13,404	12,533	11,704	10,899	10,102	9,306	8,565	7,887	7,278
Case ⑤						14,521	13,917	13,330	12,789	12,242	11,670	11,095	10,592	10,162	9,804

## (2) 財政収支の見込み

松島町の行財政は東日本大震災の前後で大きく変化している。一般会計の歳入・歳出総額の推移については、震災以降、復興事業等の推進により増加を続けている。今後は復旧・復興事業を早期に完了させるとともに、財政支援制度を有効に活用しつつ、適正な行政運営の推進に努め、長期総合計画に基づく取り組みを効果的かつ計画的に実践していくことが求められている。

図表：歳入決算状況

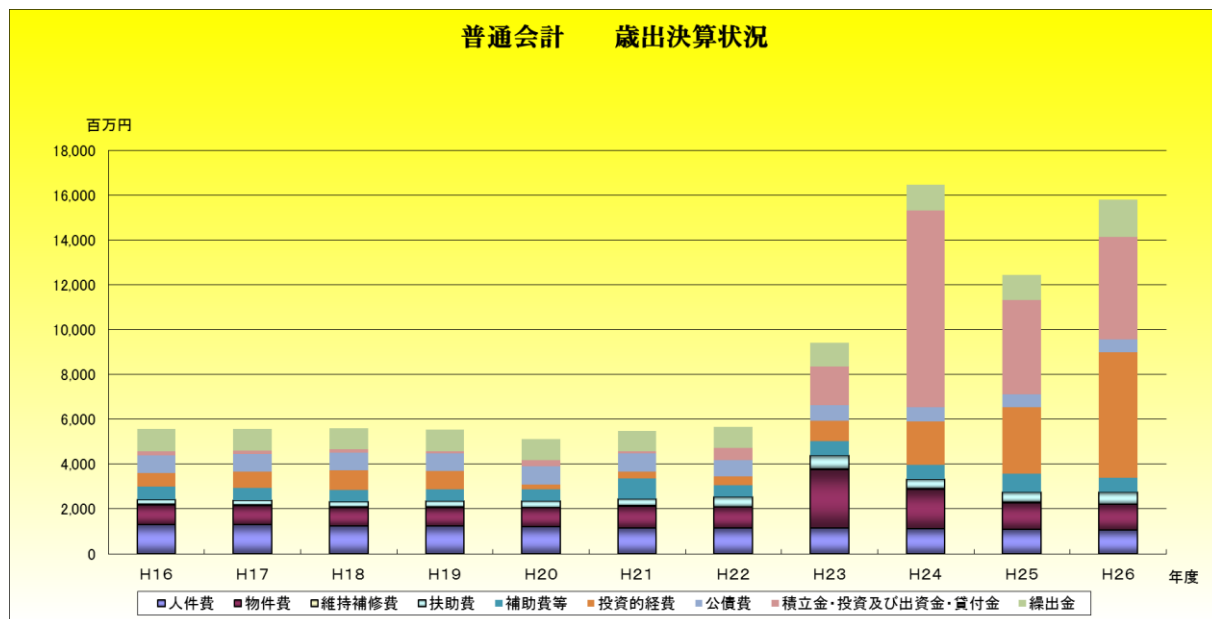


単位：百万円

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
町 税	1,743	1,714	1,691	1,855	1,961	1,744	1,794	1,612	1,576	1,663	1,685
地方交付税	1,755	1,713	1,656	1,590	1,672	1,644	2,020	2,780	3,381	2,569	5,077
国庫支出金	311	229	260	397	196	622	426	2,516	9,025	4,819	3,716
県支出金	264	293	266	225	260	279	296	1,162	853	525	493
その他一般財源	725	716	878	672	622	695	506	604	817	8,204	7,038
その他特定財源	417	402	376	469	380	406	356	626	900	1,411	5,074
地方債	545	650	674	467	220	302	560	468	648	759	807
<b>歳入計</b>	<b>5,760</b>	<b>5,717</b>	<b>5,801</b>	<b>5,675</b>	<b>5,311</b>	<b>5,692</b>	<b>5,958</b>	<b>9,768</b>	<b>17,200</b>	<b>19,950</b>	<b>23,890</b>

今後の課題としては、住民ニーズに対応した行政サービスを展開するとともに、町政情報の公表・公開制度の充実を図り、相互に信頼関係を築くことが必要である。また、多様化する住民ニーズに対応するための組織機構の適正化、財源の安定的な確保、職員の資質向上、長期的・計画的な事務事業の推進、行政評価の実施及び情報通信技術（ICT）を活用した住民サービスの効率化等により、財政運営の健全化に努める必要がある。さらに、庁舎の位置のあり方について検討する必要がある。

図表：歳出決算状況



単位：百万円

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
人件費	1,313	1,304	1,259	1,238	1,214	1,163	1,153	1,156	1,115	1,094	1,052
物件費	871	851	802	827	841	964	936	2,601	1,764	1,195	1,155
維持補修費	26	21	20	24	23	22	19	19	18	18	19
扶助費	223	229	246	287	299	316	443	611	444	463	522
補助費等	574	539	517	495	519	886	513	631	621	798	653
投資的経費	586	722	874	819	184	302	391	928	1,937	2,968	5,597
公債費	801	795	811	804	826	822	741	685	638	594	578
積立金・投資及び出資金・貸付金	195	139	140	89	269	112	525	1,712	8,788	4,195	4,548
繰出金	993	975	920	963	935	908	939	1,062	1,143	1,116	1,689
歳出計	5,582	5,575	5,589	5,546	5,110	5,495	5,660	9,405	16,468	12,441	15,813

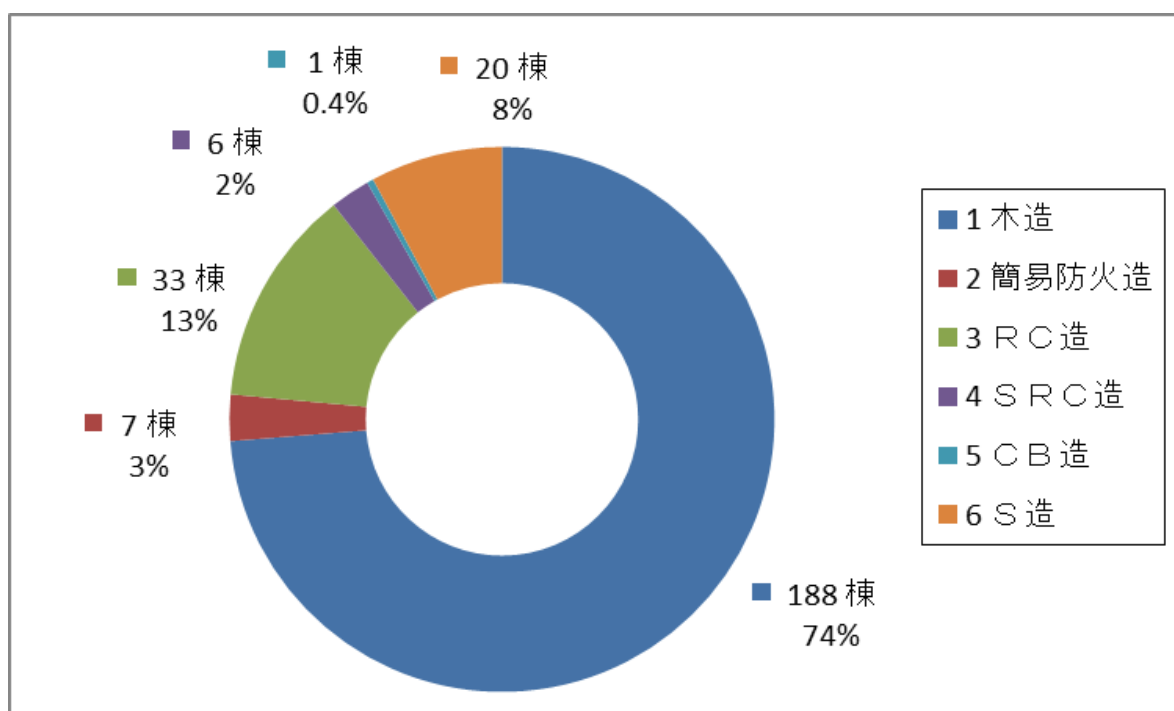
### (3) 公共施設等の現状

本町の公共施設等は、復旧・復興によって建設されたものを除き、今後耐用年数を経過する施設が増えてくることから、多額の更新や保全の経費が必要になることが予想される。

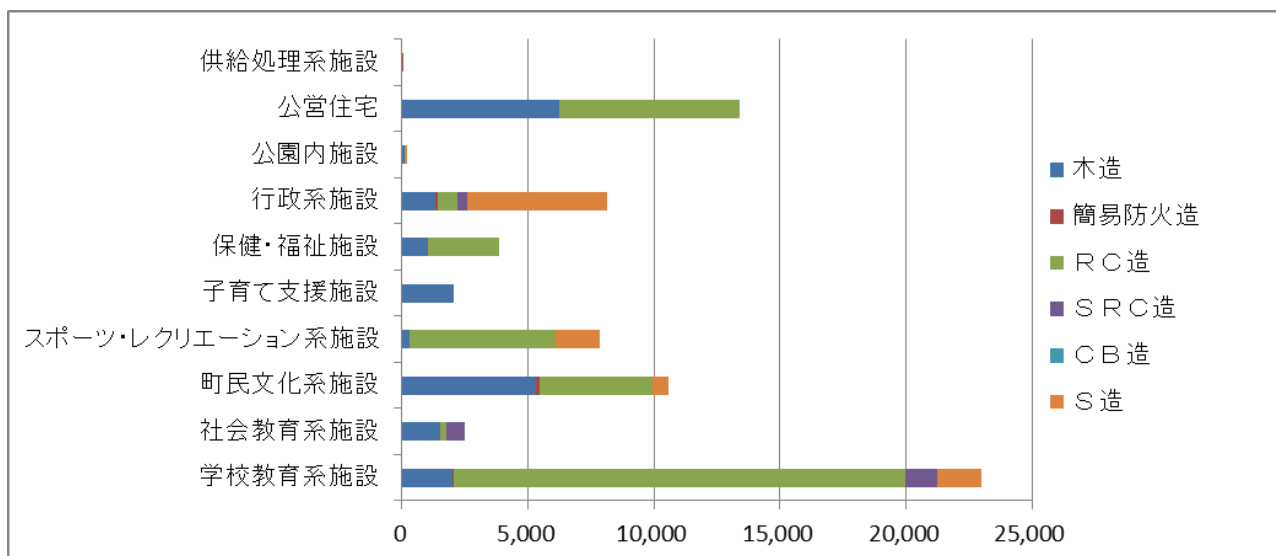
#### ①ハコモノ施設

ハコモノ施設は、平成28年4月現在119施設、254棟、延べ床面積71,315㎡となっている。構造別の棟数は、耐用年数の短い木造が約74%、ほかRC造が約13%、S造が8%だが、各施設の老朽化が進んでおり、改修や改築に多額の費用を要することが見込まれる。また、種類・構造別面積としては、学校教育系施設が合計約23,000㎡、公営住宅が合計約13,400㎡、集会施設等の町民文化系施設が合計約10,500㎡であり、特に後者2つについては面積あたりの木造の割合が高くなっている。

図：構造別棟数割合



図表：種類・構造別面積



(m<sup>2</sup>)

種別名	木造	簡易防火造	RC造	SRC造	CB造	S造
学校教育系施設	2,011	49	17,898	1,255	0	1,753
社会教育系施設	1,520	0	247	712	0	0
町民文化系施設	5,287	149	4,487	0	0	632
スポーツ・レクリエーション系施設	318	0	5,788	0	0	1,727
子育て支援施設	2,041	0	0	0	0	0
保健・福祉施設	1,002	0	2,864	0	0	0
行政系施設	1,312	100	772	390	20	5,535
公園内施設	114	0	30	0	0	8
公営住宅	6,212	0	7,183	0	0	0
供給処理系施設	0	11	0	0	0	0



## ②インフラ施設

### ○道路

松島町内の道路は、国道45号を中心に、国道346号、主要地方道仙台・松島線、奥松島・松島公園線、県道赤沼松島線などの路線によってネットワークを構成している

町内の生活道路については、順次更新・整備を推進していくとともに、狭隘な道路が残存しており、住民アンケート調査においても歩行者の安全確保が求められている。

今後は、破損・故障等が生じた場合の対症的な「事後保全」ではなく、破損・故障が発生する前に計画的かつ事前に維持を行う「予防保全」に転換し、施設の延命化、保全費用の削減を図る必要がある。

表：道路種類別延長等

施設種類	施設名	延長(m)	舗装延長(m)	路線数	面積(m <sup>2</sup> )
町道	一級町道	15,788	13,884	7	1,184,789
	二級町道	15,492	11,671	8	
	一般町道	130,237	102,772	345	
農道	農道	122,976	—	—	—
林道	林道	300	—	—	—

### ○橋梁

橋梁は平成28年4月現在73本あり、面積は6,781m<sup>2</sup>となっている。うち交通量の多い一級路線及び二級路線の橋梁については12本であり、災害復旧工事にて架替えを行う一部を除き、今後改修や架替えに多額の費用を要することが見込まれる。また、橋梁も道路と同様に計画的な「予防保全」に転換し、施設の延命化、保全費用の削減を図る必要がある。

表：橋梁種類別延長等

施設種類	施設名	延長(m)	橋梁数	面積(m <sup>2</sup> )
橋梁	一級路線橋梁	194	7	1,882
	二級路線橋梁	63	5	455
	一般路線橋梁	727	61	4,444

## ○上水道

本町の上水道は、仙南仙塩広域水道・大崎広域水道・鳴瀬川表流水・深井戸（桜渡戸地下水）の4箇所を水源としている。水道管路の延長は、平成27年4月現在133,290mとなっている。また、主にRC造の浄水場を2箇所管理しており、合計の面積は1,159㎡である。水道管の老朽化とともに、二子屋浄水場が大規模改修を予定しているなど、設備の更新を要することが見込まれる。

今後の課題として、水道管の更新に加え、浄水場・配水池等の基幹施設や、電気・機械・計装設備が耐用年数を迎えており、耐震性の向上と併せた計画的な施設更新と、災害時の飲料水の確保を含めた安定した水供給のための施設整備が必要となっている。

図：上水道関連施設

施設名	施設名	構造名	面積
二子屋浄水場	二子屋浄水場	RC造	300㎡
	二子屋浄水場宿直室	木造	43㎡
初原浄水場	初原浄水場	RC造	576㎡
	初原浄水場揚水場	RC造	191㎡
	初原浄水場倉庫	木造	49㎡

## ○下水道

公共下水道については、松島湾・高城川の水質保全と生活環境の改善を目的に整備を行い、平成3年以降順次供用を開始している。なお、公共下水道区域以外の区域は合併処理浄化槽の設置を促進しており、松島町の平成26年度末の水洗化率は約80%となっている。

下水道管渠（排水管路含む）の総面積は、平成27年4月現在2,650,589㎡となっている。また、RC造の汚水・雨水関連施設を9箇所管理しており、合計の面積は4,937㎡である。今後は、復興交付金事業計画に基づく汚水・雨水の下水道整備事業を推進するとともに、老朽化している汚水処理・雨水排水施設については、長寿命化対策としての改築更新等に努め、予防保全的な措置を講じる必要がある。

図：下水道関連施設

施設名	施設名	構造名	面積
富山排水機場	富山排水機場	RC造	78㎡
弥勒堂排水機場	弥勒堂排水機場	RC造	85㎡
沈砂池ポンプ棟	沈砂池ポンプ棟	RC造	261㎡
松島浄化センター	松島浄化センター	RC造	2601㎡
污泥処理棟	污泥処理棟	RC造	964㎡
下水路簡易処理施設	下水路簡易処理施設	RC造	111㎡
新町雨水ポンプ場	新町雨水ポンプ場	RC造	566㎡
普賢堂雨水ポンプ場	普賢堂雨水ポンプ場	RC造	101㎡
松島汚水中継ポンプ場	松島汚水中継ポンプ場	RC造	170㎡

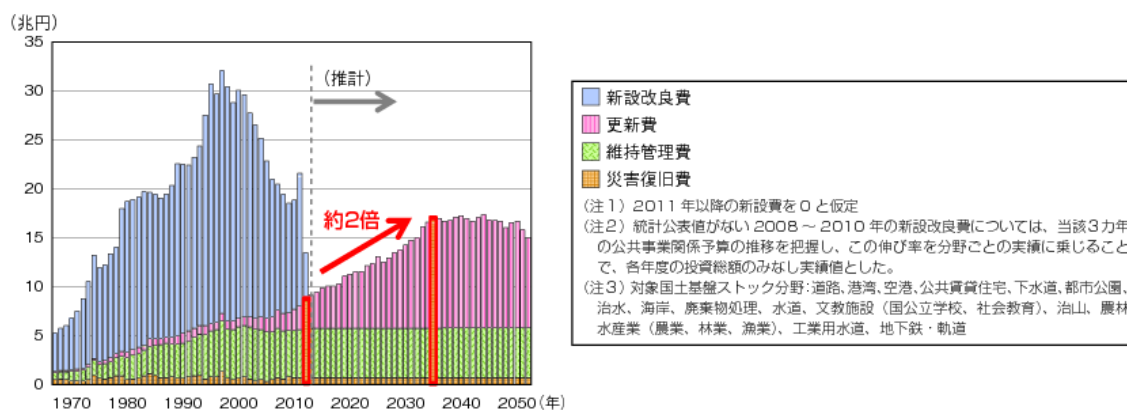
#### (4) 公共施設等の将来負担費用の推計と課題

全ての公共施設等をこれまでと同様に、更新や保全をすることは、財政的に不可能であり、計画的な管理が課題とされている。

以下は、総務省のデータである。今後、高度成長期に建設された国土基盤ストックの老朽化に伴い、国土基盤ストックの維持管理・更新費の増加が見込まれる。耐用年数を迎えた構造物を同一機能で更新すると仮定した場合、国土基盤ストックの維持管理・更新費は今後とも急増し、2030年（平成42年）頃には現在と比べ約2倍になると予測される。今後、少子高齢化、人口減少などの成熟型社会を迎える中で、このような国土基盤ストックの老朽化に対しても対応することが必要となっている。

したがって、当町においても、公共施設等マネジメントの活用により、施設総量の適正化を行い、長寿命化をすべき施設の更新、保全を優先的に行うことで、更新や保全に関する費用を平準化し、財政負担の集中を避けることが求められる。

図：国土基盤ストックの維持管理・更新費の将来見通し（全国）



資料／総務省

## 5 基本方針と具体的な方策

---

### (1) 基本方針

このまま公共施設及びインフラ施設を全て保有し続けた場合の将来にわたる更新費用は莫大なものとなり、本町の財政状況から勘案すると公共施設等を大幅に削減しなければならないことがわかる。したがって、公共施設等の劣化状況・安全性、利用状況、維持管理経費の状況、類似施設の配置状況、財政状況、社会環境や町民ニーズの変化等を総合的に勘案し、計画的に施設の集約化や老朽施設の廃止を推進することで、施設の総量適正化を図る。

### (2) 公共施設における取り組み

#### ①施設の集約化

施設を新設、改築、改修する場合、施設の統廃合、複合化、多機能化を基本とし、施設運営時の維持管理経費の縮減を図る。

#### ②既存施設の有効活用

利用率の低い施設の用途変更や、余剰スペースには他施設からの機能移転等を進めることで、既存施設の有効活用を図る。

#### ③施設の廃止、譲渡等

利用者が特定の地区住民や特定団体などに固定している施設については、関係団体等への移転や、譲渡等を検討する。民間事業者等によるサービス提供が定着しており、民間事業者等による施設の保有がより効果的な活用が見込まれる施設については、当該事業者等への移転、譲渡も含めたあり方を検討する。利用率が低い公共施設等については、その機能を移転したうえで除却又は売却、貸付等を検討する。

#### ④施設の耐震化

施設の耐震化については、「松島町耐震改修促進計画」において、耐震診断・耐震改修等の緊急性を判断し、管理者毎に耐震診断・耐震改修等の実施計画を定めるものとしている。耐震診断については、耐震安全性が確保されていることが明らかなものを除いて、すべての対象建築物で行うよう努め、耐震改修については、策定された実施計画に沿って、計画的に耐震改修等の促進に努めることとなっている。このことから、公共施設の耐震化は計画的に推進し、進行管理を行っていく。

### (3) インフラ施設における取り組み

インフラ施設は、社会経済活動や地域生活を支える社会基盤として、日常の交通機能等とともに、防災対策としても重要な役割を担っている。これらは、公共施設と異なり複合化や転用等の改善が適さないことから、施設の種別ごとに整備状況や老朽化の度合い等から方向性を検討し、その結果から施設の重要度に応じて下記内容を踏まえた個別計画を策定することとする。

#### ①長寿命化対策の推進

安全性や経済性を踏まえつつ、重大な損傷や致命的な損傷となる前に予防的な修繕等を実施することにより、機能を保持しながら長寿命化を図ることでライフサイクルコストの縮減を図ることとする。

#### ②現状把握と修繕・更新等の実施

定期的な点検・診断により施設の状態を的確に把握し、必要な対策を適切な時期に効果的に実施する、効果的なメンテナンスサイクルを構築することとする。

また、インフラ施設の整備にあたっては、社会情勢や町民ニーズを的確に捉え、かつ、財政状況を考慮して、中長期的視点から必要な施設の整備を計画的に行うこととする。

#### ③維持管理・保全業務の適正化

構造物の状態を客観的に把握・評価し、中長期的にコスト縮減を目指した計画的かつ効率的な管理を推進することとする。

### (4) 個別施設計画の策定・推進と民間活力の導入

個別施設計画については、社会情勢の変化や情報の蓄積を踏まえて、本計画との整合性を図り適切に策定を進めることとする。

民間活力の導入については、民間企業等の持つ様々な資金やノウハウを活用し、施設の整備、更新、維持管理及び運営を効果的かつ効率的に行うことを検討する。特に、PPP/PFI等の手法を行い、町内企業をはじめとする民間企業の活力を施設整備や管理に導入する検討を行うこととする。

## 6 実行体制の整備

---

### (1) 推進体制

本計画推進にあたっては、財務課が全体を一元的に管理し、総資産量を把握し、組織横断的な調整機能を発揮しつつ、進捗管理や点検及び評価を行うとともに、方針の改定や見直しを行うこととする。

### (2) 個別施設計画との連携

施設毎に必要な応じて、国の技術的助言等による個別施設計画を策定するとともに、既に策定されている個別施設計画については、本計画との整合性を図り、必要な応じて適宜見直しを行い、それぞれの施設の特性に応じた計画的な維持管理等を図ることとする。

### (3) 財政担当の主導と職員の意識改革

長期的な視点から策定した施設保全、長寿命化計画も、財政措置があってはじめて実行に移すことができるものであり、効果的かつ効率的に実施していくためには、財政担当の主導が必要不可欠である。財政状況を考慮しながら、進行管理を図り、財政計画のローリングに反映させることとする。

また、全庁的に推進していくには、職員一人ひとりが意識を持って取り組んでいく必要がある。公共施設やインフラの現状を十分理解し、経営的視点に立った総量適正化、維持管理へと方向転換を図っていくとともに、社会経済状況や町民ニーズの変化に対応できるような町民サービスの向上のため、自らが創意工夫を実践していくことが重要と捉え、職員の意識の向上に努めることとする。

### (4) 町民との協働

公共施設における行政サービスの有効性を始め、維持管理費用や利活用状況に関する情報の町民への提供を推進し、協働の推進に向けた環境整備を行う。さらに、公共施設等の取り組み実施検討にあたっては、議会や町民に対し随時情報提供を行い、町全体で認識の共有化を図ることとする。

## 7 関連資料

### (1) 町内施設一覧（ハコモノ施設）

施設名	物件名	構造名	種類名	面積
松島町備蓄倉庫	松島町備蓄倉庫	SRC造	行政系施設	82 m <sup>2</sup>
明神地区コミュニティ消防センター	消防詰所	木造	行政系施設	202 m <sup>2</sup>
磯崎地区コミュニティ消防センター	消防詰所	SRC造	行政系施設	87 m <sup>2</sup>
初原地区コミュニティ消防センター	消防詰所	木造	行政系施設	39 m <sup>2</sup>
第2分団消防ポンプ置場	消防詰所	簡易防火造	行政系施設	33 m <sup>2</sup>
第2分団西柳ポンプ置場	消防詰所	木造	行政系施設	23 m <sup>2</sup>
第4分団消防ポンプ置場	消防詰所	簡易防火造	行政系施設	67 m <sup>2</sup>
第5分団消防車庫	消防車庫	S造	行政系施設	123 m <sup>2</sup>
第6分団消防車庫	消防詰所	S造	行政系施設	74 m <sup>2</sup>
白萩地区避難所	白萩地区避難所	S造	行政系施設	491 m <sup>2</sup>
本郷地区備蓄倉庫	本郷地区備蓄倉庫	S造	行政系施設	252 m <sup>2</sup>
婦命院地区避難所	婦命院地区避難所	S造	行政系施設	114 m <sup>2</sup>
手樽防災センター	手樽防災センター	S造	行政系施設	298 m <sup>2</sup>
松島保育所	保育所	木造	子育て支援施設	373 m <sup>2</sup>
	保育所	木造	子育て支援施設	115 m <sup>2</sup>
磯崎保育所	保育所	木造	子育て支援施設	398 m <sup>2</sup>
高城保育所	保育所	木造	子育て支援施設	119 m <sup>2</sup>
	保育所	木造	子育て支援施設	387 m <sup>2</sup>
	保育所	木造	子育て支援施設	225 m <sup>2</sup>
希望園	身障者福祉施設	木造	保健・福祉施設	112 m <sup>2</sup>
松島町児童館	松島町児童館	木造	子育て支援施設	424 m <sup>2</sup>
松島町役場	役場庁舎	S造	行政系施設	3087 m <sup>2</sup>
	書庫（車庫含む）	S造	行政系施設	213 m <sup>2</sup>
公用車駐車場倉庫	倉庫	木造	行政系施設	166 m <sup>2</sup>
初原岩清水住宅	住宅	木造	行政系施設	40 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンター第一校舎	第一校舎	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	609 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンター第二校舎	第二校舎	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	423 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンター第三校舎	第三校舎	S造	スポーツ・レクリエーション系施設	227 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンタークラブハウス	クラブハウス	木造	スポーツ・レクリエーション系施設	205 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンター生活指導棟	生活指導棟	木造	スポーツ・レクリエーション系施設	113 m <sup>2</sup>
松島フットボールセンター体育館	体育館	S造	スポーツ・レクリエーション系施設	1500 m <sup>2</sup>
松島町職工組合事務所	事務所	木造	行政系施設	93 m <sup>2</sup>
松島町シルバー人材センター事務所	事務所	木造	行政系施設	257 m <sup>2</sup>
治祐ヶ森東屋	休憩所、ロッジ	木造	町民文化系施設	34 m <sup>2</sup>
長松園神社	その他	簡易防火造	町民文化系施設	39 m <sup>2</sup>
観瀾亭	博物館	木造	社会教育系施設	186 m <sup>2</sup>

博物館	博物館	R C造	社会教育系施設	148 m <sup>2</sup>
	博物館	R C造	社会教育系施設	99 m <sup>2</sup>
	博物館	木造	社会教育系施設	156 m <sup>2</sup>
	産業観光課分室	木造	社会教育系施設	156 m <sup>2</sup>
双観荘	観光会館	木造	社会教育系施設	173 m <sup>2</sup>
	観光会館	木造	社会教育系施設	4 m <sup>2</sup>
復興まちづくり支援施設	パノラマハウス	木造	行政系施設	417 m <sup>2</sup>
西行戻しの松公園防災器具庫	西行戻しの松公園防災器具庫	木造	行政系施設	75 m <sup>2</sup>
さけますふ化場	共同作業所	R C造	行政系施設	101 m <sup>2</sup>
	機械室 (棟)	R C造	行政系施設	18 m <sup>2</sup>
遊漁者用管理所	管理事務所	S R C造	行政系施設	221 m <sup>2</sup>
品井沼農村環境改善センター	一般事務所	R C造	行政系施設	653 m <sup>2</sup>
農村婦人の家	集会所	木造	町民文化系施設	245 m <sup>2</sup>
ギャップフィルター	ギャップフィルター	簡易防火造	供給処理系施設	11 m <sup>2</sup>
松島駅前駐輪場	駐輪場	S造	行政系施設	788 m <sup>2</sup>
建設課車庫	車庫	S造	行政系施設	91 m <sup>2</sup>
初原コミュニティセンター	集会場	木造	町民文化系施設	200 m <sup>2</sup>
本郷ふれあいセンター	本郷ふれあいセンター	木造	町民文化系施設	230 m <sup>2</sup>
左坂集会場	集会所	木造	町民文化系施設	70 m <sup>2</sup>
高城コミュニティセンター	高城コミュニティセンター	S造	町民文化系施設	477 m <sup>2</sup>
華園集会場	集会場	木造	町民文化系施設	190 m <sup>2</sup>
大日向サブセンター	集会所	木造	町民文化系施設	58 m <sup>2</sup>
品井沼第2支館	集会所	木造	町民文化系施設	84 m <sup>2</sup>
中通支館	集会所	木造	町民文化系施設	92 m <sup>2</sup>
小ヶ谷支館	集会所	木造	町民文化系施設	58 m <sup>2</sup>
後根廻支館	集会所	木造	町民文化系施設	29 m <sup>2</sup>
中出山集会場	集会所	木造	町民文化系施設	64 m <sup>2</sup>
後小泉サブセンター	集会所	木造	町民文化系施設	57 m <sup>2</sup>
滝ノ沢サブセンター	集会所	木造	町民文化系施設	66 m <sup>2</sup>
中オサブセンター	集会所	木造	町民文化系施設	51 m <sup>2</sup>
蒲サブセンター	集会所	木造	町民文化系施設	81 m <sup>2</sup>
反町支館	集会所	木造	町民文化系施設	66 m <sup>2</sup>
古浦集会所	多目的施設	木造	町民文化系施設	132 m <sup>2</sup>
名籠支館	集会所	木造	町民文化系施設	52 m <sup>2</sup>
三浦支館	集会所	木造	町民文化系施設	47 m <sup>2</sup>
北小泉・下竹谷地区コミュニティセンター	集会所	木造	町民文化系施設	186 m <sup>2</sup>
根廻分館	公民館	木造	町民文化系施設	190 m <sup>2</sup>
萱倉支館	集会所	木造	町民文化系施設	84 m <sup>2</sup>
小石浜支館	集会所	木造	町民文化系施設	81 m <sup>2</sup>
蛇ヶ崎集会所	集会所	木造	町民文化系施設	44 m <sup>2</sup>



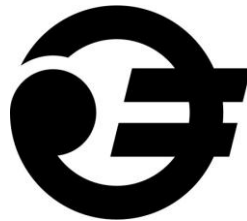
垣ノ内集会場	集会所	木造	町民文化系施設	132 m <sup>2</sup>
桜渡戸分館	集会所	木造	町民文化系施設	97 m <sup>2</sup>
上初原支館	集会所	木造	町民文化系施設	70 m <sup>2</sup>
上幡谷生活センター	集会所	木造	町民文化系施設	148 m <sup>2</sup>
上竹谷生活センター	集会所	木造	町民文化系施設	198 m <sup>2</sup>
遊YOU公園	便所・倉庫・浄化槽	R C造	公園	30 m <sup>2</sup>
くぬぎ台児童公園公衆便所	公衆便所	S造	公園	5 m <sup>2</sup>
愛宕駅前公衆便所	愛宕駅前公衆便所	S造	行政系施設	4 m <sup>2</sup>
華園児童公園公衆便所	公衆便所	S造	公園	3 m <sup>2</sup>
白萩児童公園公衆便所	公衆便所	木造	公園	4 m <sup>2</sup>
高城字浜児童遊園公衆便所	公衆便所	木造	公園	2 m <sup>2</sup>
光陽台児童遊園公衆便所	公衆便所	木造	公園	3 m <sup>2</sup>
垣ノ内児童公園公衆便所	公衆便所	木造	公園	5 m <sup>2</sup>
初原ユウユウ公園公衆便所	公衆便所	木造	公園	13 m <sup>2</sup>
高城駅前公衆便所	高城駅前公衆便所	C B造	行政系施設	20 m <sup>2</sup>
元祿潜穴公衆トイレ	便所	木造	社会教育系施設	12 m <sup>2</sup>
松島町保健福祉センター	保健福祉センター棟	R C造	保健・福祉施設	2864 m <sup>2</sup>
ふれあいの家	集会所	木造	保健・福祉施設	135 m <sup>2</sup>
	倉庫	木造	保健・福祉施設	26 m <sup>2</sup>
松島町老人ほほえみの家	老人福祉施設	木造	保健・福祉施設	125 m <sup>2</sup>
松島町老人ひだまりの家	集会場	木造	保健・福祉施設	119 m <sup>2</sup>
松島町健康館	多目的施設	木造	保健・福祉施設	373 m <sup>2</sup>
松島第一小学校	便所(棟)	木造	学校教育系施設	26 m <sup>2</sup>
	校舎(特別教室)	R C造	学校教育系施設	641 m <sup>2</sup>
	校舎(特別教室)	R C造	学校教育系施設	3604 m <sup>2</sup>
	倉庫	木造	学校教育系施設	70 m <sup>2</sup>
松島第一小学校体育館	松島第一小学校体育館	R C造	学校教育系施設	1297 m <sup>2</sup>
	松島第一小学校体育館渡り廊下	R C造	学校教育系施設	22 m <sup>2</sup>
松島第一小学校プール附属棟	松島第一小学校プール附属棟	R C造	学校教育系施設	79 m <sup>2</sup>
松島第二小学校	校舎	R C造	学校教育系施設	3308 m <sup>2</sup>
	体育館	S R C造	学校教育系施設	1104 m <sup>2</sup>
松島第二小学校プール附属棟	プール附属棟	木造	学校教育系施設	59 m <sup>2</sup>
松島第五小学校	校舎・幼稚園舎	R C造	学校教育系施設	1598 m <sup>2</sup>
松島第五小学校体育館	体育館	S造	学校教育系施設	921 m <sup>2</sup>
松島第五小学校プール附属棟	プール附属棟	木造	学校教育系施設	59 m <sup>2</sup>
松島中学校	校舎・幼稚園舎	R C造	学校教育系施設	1630 m <sup>2</sup>
	駐輪場	S造	学校教育系施設	206 m <sup>2</sup>
	倉庫	木造	学校教育系施設	47 m <sup>2</sup>
	倉庫(部屋)	簡易防火造	学校教育系施設	49 m <sup>2</sup>
	校舎・幼稚園舎	R C造	学校教育系施設	3482 m <sup>2</sup>

	便所	SRC造	学校教育系施設	151 m <sup>2</sup>
松島中学校体育館	体育館	RC造	学校教育系施設	1842 m <sup>2</sup>
松島中学校プール附属棟	プール附属棟	RC造	学校教育系施設	66 m <sup>2</sup>
	プール上屋	木造	学校教育系施設	828 m <sup>2</sup>
松島第一幼稚園	校舎・幼稚園舎	木造	学校教育系施設	466 m <sup>2</sup>
松島第二幼稚園	校舎幼稚園舎	RC造	学校教育系施設	329 m <sup>2</sup>
松島第五幼稚園	松島第五幼稚園	木造	学校教育系施設	456 m <sup>2</sup>
品井沼干拓歴史資料館	品井沼干拓歴史資料館	木造	社会教育系施設	149 m <sup>2</sup>
松島町学校給食共同調理場	調理場	S造	学校教育系施設	626 m <sup>2</sup>
長松園森林公園センターロジ	多目的施設	木造	社会教育系施設	586 m <sup>2</sup>
長松園森林公園	炊事棟	木造	公園	53 m <sup>2</sup>
	便所棟	木造	公園	34 m <sup>2</sup>
勤労青少年ホーム I T ルーム	I T ルーム	木造	社会教育系施設	98 m <sup>2</sup>
勤労青少年ホーム	その他	SRC造	社会教育系施設	712 m <sup>2</sup>
松島町文化観光交流館	松島町文化観光交流館	RC造	町民文化系施設	2839 m <sup>2</sup>
	小ホール	RC造	町民文化系施設	285 m <sup>2</sup>
松島東部地域交流センター	体育館	木造	町民文化系施設	826 m <sup>2</sup>
松島東部地域交流センター	集会所	木造	町民文化系施設	1256 m <sup>2</sup>
松島東部地域交流センター プール附属棟	プール附属棟	木造	町民文化系施設	69 m <sup>2</sup>
手樽地域交流センター	集会所	RC造	町民文化系施設	1363 m <sup>2</sup>
松島海洋センター	体育館	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	1102 m <sup>2</sup>
松島町温水プール	松島町温水プール	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	2889 m <sup>2</sup>
松島運動公園管理事務所	管理事務所	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	311 m <sup>2</sup>
松島運動公園野球場	野球場	RC造	スポーツ・レクリエーション系施設	454 m <sup>2</sup>
愛宕町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	538 m <sup>2</sup>
上初原町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	1938 m <sup>2</sup>
幡谷町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	311 m <sup>2</sup>
小石浜町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	232 m <sup>2</sup>
高城町営住宅	町営住宅 1号棟	RC造	公営住宅	2299 m <sup>2</sup>
	町営住宅 2号棟	RC造	公営住宅	
	町営住宅 3号棟	RC造	公営住宅	1150 m <sup>2</sup>
	町営住宅集会場	簡易防火造	町民文化系施設	70 m <sup>2</sup>
	町営住宅 4号棟	RC造	公営住宅	1867 m <sup>2</sup>
	町営住宅 5号棟	RC造	公営住宅	1867 m <sup>2</sup>
華園町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	1031 m <sup>2</sup>
美映の丘町営住宅	町営住宅	木造	公営住宅	2162 m <sup>2</sup>

## (2) 関係計画等

- ・インフラ長寿命化基本計画【国】
- ・松島町長期総合計画
- ・松島町まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・松島町耐震改修促進計画
- ・松島町津波避難計画
- ・松島浄化センター長寿命化計画
- ・松島町橋梁長寿命化修繕計画
- ・その他、本計画中の図表について、特に出典を示していないものは町のデータの統計である。

## 松島町公共施設等総合管理計画



平成28年7月1日発行

編集・発行 松島町財務課財政班

〒981-0215

宮城県宮城郡松島町高城字帰命院下一19番地の1

TEL : 022-354-5792

FAX : 022-353-2041

メールアドレス : [zaimu@town.matsushima.miyagi.jp](mailto:zaimu@town.matsushima.miyagi.jp)

ホームページアドレス : <http://www.town.miyagi-matsushima.lg.jp>